

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

本会計処理は「公益法人会計基準」を採用している。

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位 円)

科 目	前期末残高	当期末残高	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	5,000,000	0	5,000,000
小 計	5,000,000	5,000,000	0	5,000,000
特定資産				
周年行事引当資産	2,200,000	1,000,000	1,100,000	1,000,000
事務所移転準備引当資産	1,200,000	1,100,000	100,000	1,100,000
小 計	3,400,000	2,100,000	1,300,000	2,100,000
合 計	8,400,000	7,100,000	1,300,000	7,100,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位 円)

科 目	当期末残高	(うち 指定正味財産 からの充当額)	(うち 一般正味財産 からの充当額)	(うち 負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	—	(5,000,000)	—
小 計	5,000,000	—	(5,000,000)	—
特定資産				
周年行事引当資産	1,000,000	—	(1,000,000)	—
事務所移転準備引当資産	1,100,000	—	(1,100,000)	—
小 計	2,100,000	—	(2,100,000)	—
合 計	7,100,000	—	(7,100,000)	—

財務諸表注記のうち、該当事項がないものについては、記載を省略している。

また、基本財産及び特定資産については、上記に記載しているため附属明細書を省略している。